

第14回 AECE 技術フォーラム

主催: 先端エネルギー変換工学寄付研究部門(AECE)

共催: エネルギー工学連携研究センター(CEE)

世界に学ぶ日本のエネルギー戦略

Japanese New Energy Strategy----What should we learn from the world?

長らく議論された日本のエネルギーのベストミックスの議論もいよいよ大詰めを迎えています。厳しい環境の中、また激変する世界のエネルギー情勢の中、日本のセキュリティを如何に確保し、また産業の国際競争力を維持しながら、地球温暖化問題についてもリーダーシップを取るにはどうしたら良いのでしょうか?それには世界の現状を正しく認識し、歴史に学ぶことが重要です。先行する欧州の過去と現在と未来を知ることによって、多くの示唆を得ることができます。先人の教訓に学び、これからの日本のエネルギー政策と進路が、間違いのない正しい方向に進むには如何にしたらよいのかを考えたいと思います。皆様の御参加をお待ちしています。

日時: 平成27年4月24日 (金)

13:00~18:30

(受付開始12:30)

会場: 東京大学生産技術研究所

コンベンションホール (An棟2階)

(東京大学駒場第二キャンパス)

交通: 京王井の頭線

駒場東大前駅より徒歩10分

小田急線/千代田線

東北沢駅より徒歩7分

代々木上原駅より徒歩12分

参加費: 無料

講演資料集代: 3,000円

懇親会費: 3,000円

◆お申し込み

下記金子研究室ホームページよりお申し込み下さい。

<http://www.kaneko-lab.iis.u-tokyo.ac.jp>

参加申込締切: 平成27年4月22日

または定員になり次第

定員: 先着250名

◆お問い合わせ

東京大学生産技術研究所

先端エネルギー変換工学寄付研究部門

(エネルギー工学連携研究センター)

金子研究室 河原・出雲

TEL: 03-5452-6850/FAX: 03-5452-6849

Email: aece@iis.u-tokyo.ac.jp

プログラム

13:00-13:10 開会あいさつ

東京大学生産技術研究所 所長・教授
藤井輝夫

13:10-14:00 海外での電気事業の動向と日本へのインプリケーション

海外電力調査会 会長
相澤善吾

14:00-14:50 欧州のエネルギー情勢

— 再生可能エネルギーの増加と火力発電の新たな役割 —
欧州発電プラント供給協会(EPPSA) 会長
Prof. E. Kakaras

14:50-15:40 ポーランドのエネルギーと電力 — 歴史と将来 —

AGH工科大学 教授
Prof. J. Szmyd

15:40-16:00 -----休憩-----

16:00-17:00 ドイツのエネルギー政策から学ぶべきこと

国際環境経済研究所 理事・主席研究員
竹内純子

17:00-17:30 福島から世界へ

— 福島復興電源プロジェクトへの取り組み —
東京電力株式会社経営企画本部事務局 執行役員
見學信一郎

17:30-18:20 日本のこれからの打ち手

東京大学生産技術研究所 特任教授
金子祥三

18:20-18:30 閉会あいさつ

東京大学生産技術研究所 教授
鹿園直毅

[注]講演題目と内容,発表時刻等の一部変更の可能性が御座います

[意見交換・懇親会]

18:40- レストラン カポ・ペリカーノ [An棟1階]

AECE

東京大学

先端エネルギー変換工学寄付研究部門

Advanced Energy Conversion Engineering